

特定非営利活動法人日本文化体験交流塾 平成 28 年度(第 9 期)事業報告書

平成 28 年 1 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日まで

第 1 事業実施の方針

通訳案内士等の研修事業、江戸以来の伝統的な生活の知恵・生活思想の研修事業を行うとともに、出版物の発行及び電子媒体による情報発信事業を行う。

第 2 特定非営利活動法人日本文化体験交流塾の組織

・常勤職員 4 名

・会員数

2016 年末 個人会員 1,414 人(対前年 138%) 法人会員 6 団体

2015 年末(参考) 個人会員 1,025 人 法人会員 6 団体

第 3 収入および支出

	2016 年	2015 年	対前年比
経常収入	94,115,710	75,952,884	123.9%
経常費用	91,242,372	73,432,095	124.2%
当期正味財産増減額	2,873,338	2,520,789	113.9%

第 4 出資

True Japan Tour 株式会社への出資額

2015 年末	2016 年の増加分	2016 年末
160 株 (8,000,000 円)	40 株 (2,000,000 円)	200 株 (10,000,000 円)

※会員より、40 株を引き取り

第5 主に会員を対象とした人材育成事業

(1) 通訳案内士新人研修

講座・研修		日数	実績額(円)
関東A日程	I 講義①②、成田送迎バス、II 箱根バス、III 都内バス、IV 日光バス、V 講義③④、プレゼン演習	7日	14,008,831 (13,254,700) 前年比 105.6%
関東B日程		5日	
関東D日程		6日	
関西C日程	I 講義①②、関空送迎・大阪城、II 京都バス①、III 奈良バス、IV 京都バス②、V 講義③④、プレゼン演習	5日	
関西F日程		5日	
中部E日程	I 講義①②、中部国際空港、II 名古屋市内①、III 高山・白川郷バス、IV 名古屋市内②、V 講義③④、プレゼン演習	5日	
		33日	

※2016年は新たに中部コースを実施。

※通訳案内士の2次試験の発表日から前期の通訳案内士新人研修の開催までの準備期間が短かった。

(2) ガイド研修(関東)

講座・研修		日数	実績額(円)
築地まち歩き／早朝築地		49日	13,737,402 (11,500,060) 前年比 119.4%
相撲稽古場見学／土俵祭り／奉納相撲／本場所観戦		20日	
忍者・侍ガイド養成		15日	
鎌倉、秋葉原、青山、江戸博、谷中等まち歩き		46日	
Ash 英語表現／プレゼン演習		13日	
Japanese Culture 講師養成講座 国際比較による日本の研究シリーズ		18日	
その他ガイド(和太鼓、ゼネラルトピック、東京国立博物館、講演等)		47日	
		208日	

・団体設立8周年記念として、12月13日に臨時総会と記念講演を実施。

(3) 日本文化教室

講座・研修		日数	実績額(円)
英語による茶道教室		69日	10,800,506 (9,629,826) 前年比 112.1%
着物講座(着付け講座、着せ付け講師養成、東京着物の名所ガイド)		37日	
料理研修(寿司づくり初級・中級／精進料理／和菓子／天ぷら)		47日	
その他日本文化(折り紙、紙すき、茶の湯文化史、江戸・東京講座等)		46日	
		199日	

(4) ガイド研修(関西)

講座・研修	日数	実績額(円)
まち歩き等(東山、伏見稲荷・酒蔵、東映映画村、嵐山等)	3日	1,077,150 (1,208,960) 前年比 89.1%
体験講師養成(奈良国際観光講座「書道」)	1日	
関西その他講座(通訳技術、石井隆之「日本の宗教の知識を深める」等)	15日	
	19日	

(5) バス研修・地方研修

講座・研修	日数	実績額(円)
富士山・河口湖バス研修、都内3周バス研修	4日	2,509,860
金沢研修(2日)、広島・姫路城バス(2泊3日)、高野山研修(2日)	7日	(4,880,280)
	11日	51.4%

・金沢研修、広島、姫路城バス研修等、首都圏、都市部以外の研修も実施。

◆(1)～(5) 通訳案内士・日本文化研修計

総日数	総計
470日	42,133,749円

第6 通訳案内士試験対策・語学講座

通訳案内士を目指す者のための試験対策講座及び語学講座を実施した。(2016年7月まで)

	講座・研修	日数	実績額(円)
通訳案内士1次試験対策 (関東)	歴史(水曜、土曜、夜間、夏季集中)	39日	26,721,879 (19,908,198) 前年比 134.2%
	地理(木曜、土曜、夜間、夏季集中)	34日	
	一般常識(木曜、土曜、夜間、夏季集中)	24日	
	英語(木曜、土曜、夏季集中)	27日	
通訳案内士1次試験対策 (関西)	歴史	14日	
	地理	12日	
	一般常識	6日	
センター試験対策	日本史B(木曜日)	10日	
	現代社会(金曜日)	10日	
国内旅行業務取扱管理者対策	木曜日講座	8日	
TOEIC 講座	中級講座	18日	
	上級講座	34日	
通訳技術養成研修	初級講座、認定審査会	25日	
		261日	

・2016年8月より、通訳案内士試験対策・語学講座を True Japan Tour(株)へ移管。

第7 出版事業

書籍名	区分		実績額(円)
すぐに話せる—簡単おもてなし英語— (改訂版)	書籍	改訂	
平成 27 年 通訳案内士 2 次試験問題と解答・解説	書籍	新刊	
国際観光ガイドの基礎知識 (改訂版)	書籍		
国際人のための日本文化の基礎知識	書籍		
Ash Warren に学ぶ日本文化紹介(再現)	CD と小冊子		
通訳案内士口述試験 予想問題と攻略法	書籍		
続 通訳案内士口述試験 予想問題と攻略法	書籍と DVD		
平成 25 年 通訳案内士 2 次試験問題と解答・解説	書籍		
平成 26 年 通訳案内士 2 次試験問題と解答・解説	書籍		
Japanese Culture テキスト(国際比較による日本文化の紹介)	①カラスライド、②全シート		4,935,491 (3,230,396)
Japanese Culture テキスト 2 (Art)	PDF、③英語シナリオ		
Japanese Culture テキスト 3 (Food)			
金沢・高山・白川郷研修資料集	資料		前年比
着物着付けテキスト DVD 付	資料と DVD		152.7%

・入会数の増加に伴い、贈呈書籍の冊数も増加。

第8 情報発信事業

増えすぎたコンテンツを仕分けて使いやすさを見直す為に、以下の 5 つの Web サイトに細分化。それらの入口としてポータルサイト www.ijcee.com を整備した。

- ①文化体験・観光ガイド：「True Japan Tours」 (<http://www.truejapantours.com/>)
- ②ガイド研修・日本文化研修：「日本文化体験交流塾」 (<https://www.ijcee.jp/>)
- ③通訳案内士試験対策・語学教室：「True Japan School」 (<http://www.tjschool.jp/school/>)
- ④関西支部の研修とツアー：「関西 IJCEE」 (<https://www.kansai-ijcee.jp/>)
- ⑤会員の紹介と活動報告：「NPO 日本文化体験交流塾会員の活動紹介」 (<https://www.ijcee-member.jp/>)

第9 TJT・IJCEE 和風ユニフォームの作成と販売について

TJT&IJCEE グループでは、会員の連帯感を生む、統一グッズを作成したいとの希望に答え、True Japan と名前を入れた「和風ユニフォーム」を作成しました。

・ユニフォーム・・・作務衣、バンダナ、エプロンなど



参考

2016年12月13日臨時総会での報告事項(理事会は、持ち回り決定)

1 長期継続会員に対する給付制度

3年以上継続して在籍している会員に対し、無料受講又は書籍等の贈呈制度を創設する。2017年の実施予定は、以下のとおりです。

なお、2018年以降は、2017年の実施状況を勘案し、決定します。

入会年	特典	備考
2008年	以下のいずれかを選択 ①3,500円以下の講座2回 ②3,500円以下の講座1回と3,500円以下の書籍等1冊 ③3,500円以下の書籍等2冊 ④7,000円以下の講座1回 ⑤7,000円以下の書籍等1冊	※金額は、消費税込みです。 ※特典の金額を上回る講座又は書籍は、差額をお支払いください。
2009年～ 2011年	以下のいずれかを選択 ①3,000円以下の講座2回 ②3,000円以下の講座1回と3,000円以下の書籍等1冊 ③3,000円以下の書籍等2冊 ④3001円以上で6,000円以下の講座1回 ⑤3001円以上で6,000円以下の書籍等を1冊	※書籍等については、CD、DVDを含むものとし、セット販売のものについては、1冊とみなす。
2012年～ 2014年	以下のいずれかを選択 ①3,000円以下の講座1回 ②3,000円以下の書籍等1冊	

※実施期間は、2017年1月6日から、12月20日までとします。当該年度内に執行されない特典は、翌年度に繰り越すことは、できません。

2 名誉理事制度の創設

理事又は監事として3期以上在職した後、退任した者を名誉理事とする。

名誉理事は、年会費の納入の有無にかかわらず、研修受講料の割引等について、特定非営利活動法人日本文化体験交流塾会員と同等の処遇を受けることができる。

事業収入・会員数の推移 (IJCEE・TJT 連結)

	体験・ガイド事業	国際観光支援事業	予備校・語学事業	研修事業	出版事業	年会費・入会金	事業収入計	期末会員数
2008年	430,000	0	0	1,130,940	0	458,000	2,018,940	48
2009年	1,289,560	0	0	8,878,703	0	1,253,000	11,421,263	138
2010年	4,070,670	0	0	8,864,354	0	2,375,000	15,310,024	208
2011年	3,853,286	0	0	8,977,859	0	2,657,000	15,488,145	246
2012年	12,561,194	0	4,202,000	5,870,266	0	3,293,310	25,926,770	304
2013年	26,356,009	0	5,543,360	11,926,950	1,067,935	4,118,000	49,012,254	415
2014年	53,010,155	644,300	10,807,080	24,975,040	2,716,792	6,529,000	98,682,367	640
2015年	90,061,428	3,582,014	24,089,698	42,325,290	3,230,396	10,472,400	173,761,226	1,025
2016年	172,820,261	17,816,192	47,674,923	43,194,479	4,972,291	14,408,000	300,886,146	1,414

